メールとウェブでモバイルケア。
大切な人をしっかり見守る。

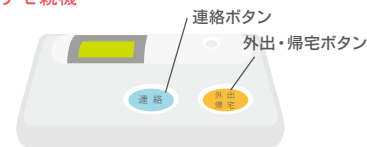
ケアメール

by Kademo

「大切な人」をちゃんと見守っている。その安心感が、あなたの毎日をイキイキと変えるのです。

トモコさんは一見どこにでもいる普通の主婦。
夫で会社員のヒロシさん、小学生の長男ショウくんと3人で住んでいます。
大学生になった長女ミサキさんは一人暮らしをはじめたばかり。
そんなトモコさんは最近、特技のフラワーアレンジメントを仕事に生かそうと、
学生時代からの親友カオリさんと一緒に働きはじめた様子。
娘の毎日や、親の健康、夫の単身赴任など、多くの気がかりを抱えながらも
起業にチャレンジしたり、いつも元気で、前向きでいられるヒミツを尋ねたら
「大切な人をちゃんと見守れているという安心感かな」と、教えてくれました。
トモコさんの安心な毎日を、ちょっとのぞいてみませんか。

ケアメールは、家電の使用状況がわかる「カデモ」を利用します。

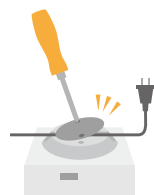
カデモ親機

カデモ子機

機器構成と取付方法

[カデモ親機]
サーバーへ通信をするカデモ親機には「連絡ボタン」「外出・帰宅ボタン」があります。

[カデモ子機]
取り付けは、普段お使いの家電の電源コードに挟んでとめるだけ。ドライバー1本で完了します。

「見守られる方」のカデモ操作方法

- 「連絡ボタン」を押すと見守る方へ「連絡してあげてください」という内容のメールが送信されます。1度押すと5分間メール送信を行わないよう設定されています。
- 「外出・帰宅ボタン」を押すと、見守る方専用ウェブサイトに外出中であることを表示させることができます。外出中なのに家電が使用されるとメールでお知らせ、ボタンの押し忘れも分かります。

料金・セット内容

カデモ一式（親機1台・子機3台）につき

機器代　126,000円（税込）
月額使用料　3,990円（税込）

上記料金に含まれるもの
・5件分のメールアドレス登録料
・カデモからサーバーへの通信料
・サーバーから登録アドレスへのメール送信料

[オプション]
・カデモ子機追加
　4台目より（最大8台まで）10,500円（税込）／台
・登録メールアドレス追加
　5件目より（最大10件まで）月額105円（税込）／件

※仕様等についてはケアメールホームページでご確認ください。　※「カデモ」および「Kademo」（特許番号：第3787580号）は周南マリコムの商標です。

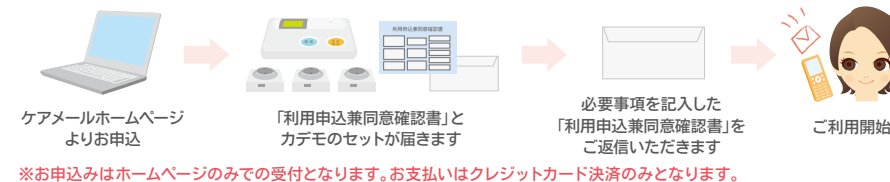
お申し込みからご利用開始までの流れ

ケアメールホームページよりお申込

「利用申込兼同意確認書」とカデモのセットが届きます

必要事項を記入した「利用申込兼同意確認書」をご返信いただきます

ご利用開始

※お申込みはホームページのみでの受付となります。お支払いはクレジットカード決済のみとなります。

安全に関するご注意

- ご使用の前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- カデモの電源コードは、たばねてご使用にならないでください。ショートや断線など故障の原因となります。
- 高度な制御や微弱な信号を取扱う電子機器の近くでは、ご利用できない場合があります。
- 以下の電子機器のご利用にあたってはご注意ください。
  補聴器、植込み型心臓ペースメーカー、植込み型除細動機、その他医用電気機器（ご利用にあたってはその製造元あるいは販売店に電波による影響についてご確認ください）

このサービスは緊急通報サービスではありません

ケアメールは緊急通報サービスではありません。したがって、体の調子が悪くなって助けを呼びたい時、あるいは急に倒れてしまった時などの緊急事態をお知らせするものではありません。また、弊社による訪問確認や出動も行ないません。あくまで、家電製品の使用状況から日常の生活をモニタリングすることに重点をおいたサービスです。この点を十分ご理解のうえ、ご検討ください。

販売代理店

株式会社日本災害対処機構
〒231-0011
神奈川県横浜市中区太田町3-35-3-902

www.caremail-net.com
info@caremail-net.com

発売元　周南マリコム株式会社　〒745-0047 山口県周南市入船町2-3 Maricomビル

01 朝　一人暮らしの子供を見守る

いつものように、あわただしい朝。
トモコさんの朝の日課はケアメールのチェックからはじまります。
ひとり暮らしをはじめたばかりの娘のミサキさんは、
ゼミやサークルで毎日とても忙しそう。
生活リズムを教えてくれるケアメールで、離れて住んでいても見守れます。

02 午前　一人暮らしの義母を見守る

ケアメールで、ひとり暮らしの義母の生活リズムが
いつもとは少し違うことに気づいたトモコさんは、
すぐに義母に電話をしてみました。
「あら、よく気づいてくれたわね。ありがとう」
風邪をひいたというので、
おかゆを作ってお見舞いに行くことにしました。
嫁姑がうまくやっていくコツは、適度な距離感かもしれません。

03 昼　一人暮らしの友人を見守る

キャリアウーマンの親友カオリさんとランチ。
仕事のことでは強気なカオリさんも
「ひとり暮らしだから健康面でのトラブルが心配」と
弱い部分もあるようです。
「ケアメールで見守ってあげようか？」
「トモコが私のことを見守ってくれるの？」
お互いに助け合う、女の友情もいいものです。

04 午後　昼間ひとりの祖父を見守る

離れて住むトモコさんの母親から電話。
「トモコが紹介してくれたケアメールのおかげで、
さみしくないって、おじいちゃんが喜んでいるのよ」
「そう。それは良かった！」
うれしそうな母親の声を聞いて
トモコさんの心も温かくなりました。

05 夕方　カギっ子のわが子を見守る

トモコさんのパートは、忙しい日には残業もあります。
小学生の息子ショウくんは
「ひとりで留守番できる！」とはりきっていたけれど
やっぱり心配なので、自宅にもケアメールをつけました。
「今日も帰ったわね」
ショウくんの帰宅をケアメールで確認、
好きな仕事に集中できて、助かっています。

06 夜　単身赴任の夫を見守る

「ただいま。支店長に昇進が決まったよ。札幌だけど」
帰宅した夫のヒロシさんはにこにこ顔です。
「ひとりで大丈夫？ケアメールつけてもいい？」
「いいよ。僕もその方が安心だし」
あなたはちょっぴりモテるから心配…
というのは秘密にしておきましょう。

続きはWebで！

「いつでも、どこでも、大切な人をちゃんと見守りたい」
ケアメールならそんな願いが叶います。
ではトモコさんはどうやって解決したのでしょう？
続きはケアメールのホームページをご覧ください。

ケアメールの使い方や料金、取り付け方なども
ご確認いただけます。
www.caremail-net.com

あなたにとって「見守りたい」大切な人は誰ですか？

ケアメールは、「カデモ」見守りサービスを利用して、「見守る方」に「見守られる方」の生活リズムをメールとウェブでお知らせ。
大切な人と離れて暮らしていても、メールの受信で生活リズムの変調にいち早く気づくことができます。

もう大学生。
だけど気になる、親心。

01

＞今朝もコーヒーいれたのね

ひとり暮らしのお義母さん
今日はどうしているかしら…？

02

＞いつもの時間にいつものテレビ

親友の急病
助けが呼べない時もある…。

03

＞あれ？ずっとパソコンつけてない？

昼間は家でおじいさんひとり。
ちょっと寂しそう。

04

＞声が聞きたくなったのね

うちの子、そろそろ
帰宅しているはずだけど…。

05

＞いつも通り帰ってきみたいね

単身赴任のあなた、
妻として見守りたい。

06

＞オウチでごはん、食べたかな？

ケアメールのしくみ

朝から少し
調子が悪くて…
連絡ありがとう

気軽にやさしく
見守れて
きずなも深まる

お義母さん、
どうしました？

見守られる方の
自宅

①いつもの家電
電源スイッチ
ON／OFF

②カデモ子機
コードを流れる電流を検知し情報をカデモ親機へ無線通信。

③カデモ親機
カデモ子機からの情報をカデモサーバーに送信。

NTTドコモ通信網

④カデモサーバー
「見守られる方」の家電の利用状況を「見守る方」へメール送信。

NTTドコモ通信網
インターネット回線

見守る方

携帯電話で
3種類のメールを※
受信

パソコンで
家電使用状況を
最大1週間分の
グラフ表示で確認

※見守る方が受け取るメールはこの3つです。

- 1日2回定時に家電の使用状況をお知らせするメール。
- 家電がご指定の時間一度も使われていない（または使用され続けている）場合に連絡・確認をうながすメール。
- 「見守られる方」が「連絡ボタン」を押した際に「見守る方」へ連絡をうながすメール。